



出産前後の国民年金保険料が免除になります

平成31年4月から出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が始まりました。平成31年2月1日以降に出産をした方が対象となり、出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除になります。届出は、出産予定日の6か月前からできますので、お早めの届出をお願いします。届出の用紙は、日本年金機構のホームページ(https://www.nenkin.go.jp)から印刷するか、役場総務課住民係または年金事務所に備え付けてあります。

※出産とは、妊娠85日(4か月)以上の出産をいいます。(死産、流産、早産された方を含みます)

年金相談・お手続きの際は予約相談をご利用ください

年金事務所の窓口で年金請求の手続きや、受給している年金についての相談を希望する方は、ぜひ、予約相談をご利用ください。ご予約は、相談希望日の1か月前から前日まで受付しています。ご連絡の際は、基礎年金番号の分かる年金手帳や年金証書をご準備ください。

予約の申し込みは「予約受付専用電話」057010514890へ

15 予約受付番号受付時間(月) 金曜日(平日) 8:30~17:00

6月届出分 戸籍の窓口

うぶごえ

- お誕生おめでとうございます。
 - 根岸 片野 結衣ちゃん
竜士・加央里さんの子 5月29日生
 - 大河原 高橋 明里ちゃん
美幸・佐智子さんの子 5月30日生
 - 根岸 生方 真翔くん
達也・江里奈さんの子 5月30日生

おくやみ

- ごめい福をお祈りいたします。
 - 藤井 藤井 満さん
73歳 6月5日没
 - 赤谷 松崎 敏雄さん
93歳 6月16日没
 - 宿 加藤 すみ子さん
82歳 6月19日没
 - 上内出 堀口 民雄さん
64歳 6月20日没

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てください。

クイズキャッチボール

村の国際姉妹都市イーグルポイント市から生徒たちが来村しました。それでは問題です。同市がある国は〇〇合衆国でしょうか？

応募規定 ▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。▶**賞品**：正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。▶**締切**：8月1日(木)▶**応募方法**：問題の答えと、住所・氏名・年齢・広報しようわへのご意見を書き、次のいずれかにより応募ください。

<ハガキでの応募>
〒379-1298 企画課「広報7月号」係

<メールでの応募>
kikaku@vill.gunma-showa.lg.jp
件名→「広報7月号」係まで

▷6号のクイズの答えは「第600号」でした。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

- ★千葉真子さんのサイン入り河岸段丘
ハーフマラソンキャップ当選者
・井上 友宏(12歳・鎌沢)
- ★村商工会商品券当選者
・竹之内重秋(69歳・伏田)
・小林千鶴子(54歳・森下)

昭和駐在所からのお知らせ



◎古物営業者の皆さまへ◎

～主たる営業所等届出書の提出が必要です～

昨年10月24日に古物営業法の一部が改正され、古物営業許可を受けている営業者は、令和2年3月頃までに「主たる営業所等届出書」を提出しなければ許可が無効となります。

≪改正された古物営業法の一部の主な内容≫

- ・改正法の一部施行(施行日は平成30年10月24日)
 - ①営業制限の見直し…事前に届出すれば仮設店舗において古物を受け取ることが可能
 - ②簡易取消しの新設…所在不明な古物商等の取消し
 - ③欠格事由の追加…暴力団員やその関係者等
- ・改正法の全面施行(施行日は令和2年3月頃【未定】)
 - 許可単位の見直し
「営業所等が所在する都道府県ごとの許可」から「主たる営業所等の所在地を管轄する都道府県公安委員会の許可」に変更
- ・改正に伴う新たな届出
 - ①主たる営業所等届出書
古物営業許可を受けているすべての営業者は、令和2年3月頃までに「主たる営業所等届出書」を提出しなければ許可が無効となる(提出先は、主たる営業所等の所在地を管轄する警察署の生活安全課)
 - ②仮設店舗営業届出書
平成30年10月24日以降、事前に届出をすれば、仮設店舗で古物を受け取ることが可能となる(提出先は、仮設店舗を設けようとする場所を管轄する警察署の生活安全課)

はつらつトーク

「ボランティア活動を通じて」



青木 涼さん
(23歳・森下中)

今回の登場者は、
大竹 国光さん(22歳・赤谷)です。
高校では山岳部で、同じ釜の飯
を食べた仲です。

今年の5月26日に行われた「やさしい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン」に、友人とボランティアとして参加させていただきました。

当日は季節はずれの猛暑で、半日中汗だくだったことを覚えています。そんな中でも、参加者や運営スタッフら多くの方々の額に輝く汗は何よりも煌めいて見えました。

その時、私は昭和村の「活力」というものを感じました。会場に漂う活気が目に見えて分かりました。この「活力」を継続させていく、その力添えをこれから少しでもできるようがんばりたいと思います。

私ははまだ学生的身ですので、できることは限られていますが、可能な限り昭和村の未来のために尽力できればと思います。

最後に私事ですが、以前、この広報しようわの表紙を、昭和剣道部の時の写真で飾れたのは、今でも私の中の小さな誇りです(笑)。

「消防団」

入原地区を管轄しているのが第4分団です。現在21名の団員が所属しています。

第4分団では、月に2回、地域の巡回と機械器具の点検を行っています。また、年末年始やお盆などの、特に火の元に注意してほしい時期には毎日巡回を行い、入原地区の方々が安心安全に過ごせるよう消防団として活動しています。

自分が入団したきっかけは、現在も共に暮らす父の一言でした。自分は高校、大学と地元を離れ進学し、就職を期に地元へ戻りました。その時、一番に「村に帰ってきて暮らしていくなら消防団に入った方がいい」と言われ、先輩に誘っていただき入団しました。

今では第4分団の仲間と食事に行ったり、地域行事への参加や消防団の活動を通して、地域の皆さんと関係を築くことができ、入団して良かったと思っています。

はばたけ！ 昭和村消防団

消防団員やサポートしている方々の「生の声」をお届けします！



第4分団 副分団長
堤 辰徳さん

広報文芸

俳句

狛犬の目のやさしし若葉風
旺盛に育つ馬鈴薯日夕眺む
あざやかに月を写して植田澄む
新茶入れこころの疼きなだめおり
友と行くさわやかな風わらび狩り
桑がせに泣いた遠い日想い出し

真下 童子
花茂 喜右
須藤 澄子
杉木 哲二
藤井 君枝
梅沢 まつ

短歌

「父ちゃん帯状疱疹痛いだろう」夜勤の息子が早朝に来ぬ
探せども行方不明の携帯がかくる如くかばんの隅に
野良猫か手に乗るほどの四匹がそれぞれの毛の色に寄り添ふ
亡き友を偲びつつ歩む夕ぐれに微笑む姿またも浮かび来
医師の言ふ次回の来院約束し帰り来てまつ曆に記す
気がつけば今年も始まりアカシアの香田を打つわれに優しく流れ来
初めての野菜作りに茄子きうり植ゑたる畑の賑やかなりぬ
今日もまた交通事故のニュースあり身に迫りくる老いの運転

倉澤美代子
堤 みる
板橋きみ江
倉澤さなへ
堤 あさ江
林 千恵美
和田ひとみ
藤井 君枝